あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針1　読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
1 家庭における読書活動の推進	家庭への支援					
	「家読（うちどく）」の実践	絵本の読み聞かせをする、親子で同じ本を読んで感想を伝え合う、最近読んだ本のことを話題にするなど、家族で本を通したコミュニケーションを図ることが大切です。	・保護者懇談会・クラス会・園だより・行事等を通して「家読」について保護者に周知し、親子のコミュニケーションツールのひとつとして「家読」推進を図った。 ・絵本だよりに、「家読」の実施状況・年齢別お薦めの絵本・人気のある絵本・新刊等を紹介し、情報発信した。 ・「家読」が習慣化するよう、絵本を通したエピソードや親子で読んだ感想等をおたよりや行事等で伝えた。	・園での読み聞かせの様子や「家読」実践の感想をおたよりに載せ、「家読」の推進と習慣化を図る。 ・行事の際や各種おたより・ICT活用で新刊絵本・お薦め絵本を紹介する。 ・電子機器の映像でなく実際に絵本をめくりながら味わう楽しさや発見を伝えていく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館　ほか
			図書館支援員連絡会や学校訪問等において、家読の好事例について情報収集し、学校教育課だより等を通じて各学校に周知した。また、小中連携推進会議等を通じて、各学校区としての「メディアコントロール週間」などにおける「家読」の一層の推進を図るよう促した。	「家読」について学校から保護者に呼びかけるとともに、児童生徒に読書の習慣を身に付けさせるところから、保護者を巻き込んでいくという視点で、読書好きの児童生徒を増やすことに力点を置くことも一つの方法である。	学校教育課	
			3月に「家読のススメ」第12号を発行し、市内小学校・義務教育学校（前期課程）・会津支援学校・聴覚支援学校会津校、障がい児通所施設へ配布した。あわせ、こどもとしょかん内“家読のススメ”コーナーにて紹介絵本の展示を行った。	「家読のススメ」第13号を発行・配付し、こどもとしょかんにて関連展示を行うことで、「家読」の重要性を伝えていく。	会津図書館	
	ブックスタート事業	4か月児健康診査時に絵本のプレゼントと読み聞かせを行い、家庭における読み聞かせを推進します。	4か月健診会場で絵本を配布するとともに、希望者への読み聞かせを継続して実施した。 なお、家庭での絵本の活用を促す冊子を絵本と同時に配布している。 ○【配付者数】 配付対象者　543人 （健診会場）・配付数　500人　・配付率　92.08% （訪問及び郵送等）・配付数　3人　・配付率　0.55%	各種感染症等の拡大防止に配慮しながら、4か月健診会場で絵本を配布するとともに、希望者への読み聞かせを継続して実施することで、保護者に対して読み聞かせが赤ちゃんの心を育むことの理解を深める機会を提供できるよう、今後も関係課と連携して取り組んでいく。	こども家庭課	こども家庭課 健康増進課 会津図書館
			市が実施する4か月児健康診査において、会津図書館が読み聞かせと絵本の配布を行う場を提供した。	引き続き4か月児健康診査において、絵本を配布する場の提供を行う。	健康増進課	
			職員2名と子ども読書活動推進ボランティア1名にて、希望者に対し、絵本の読み聞かせを実施した。受診者全員への読み聞かせが実施できないため、こどもとしょかんで開催する赤ちゃんおはなし会のチラシもあわせ配布した。	受診者全員への読み聞かせ実施や参加ボランティアの増員については、実施場所の確保や感染症への対策を考慮しつつ、引き続き関係課と検討・協議していく。	会津図書館	
	心を育てる栄養としての絵本の紹介	市では、4か月児健康診査・7か月児離乳食教室・1歳6か月児健康診査・3歳6か月児健康診査時に、年齢に応じた「ブックリスト」を配布します。	市が実施する4か月児健康診査（年30回）、7か月児離乳食教室（年12回）、1歳6か月児健康診査（年28回）、3歳6か月児健康診査（年28回）において年齢に応じた「ブックリスト」を配布した。	市が実施する4か月児健康診査（年28回）、7か月児離乳食教室（年12回）、1歳6か月児健康診査（年28回）、3歳6か月児健康診査（年28回）において年齢に応じた「ブックリスト」を配布する。	健康増進課	健康増進課 会津図書館
			年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただいた。	引き続き、年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただく。	会津図書館	
	本を選ぶ、本を探す際の相談受付（レファレンス）	本への興味・関心を高めるには、日常的に図書館や書店に出向くことが有効です。図書館では、本を選んだり、本を探す際の相談に応じます。	こどもとしょかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本を探す相談に対応し、本を選ぶ際に手助けとなるブックリストを配布した。	こどもとしょかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本を探す相談に対応していく。また、本を選ぶ際の手助けとなるブックリストを作成・整備し、配布を行う。	会津図書館	会津図書館

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針1　読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
1　家庭における読書活動の推進	「読書関連イベント」への参加	子どもの本への興味を広げるためには、図書館や公民館、保育園等で開催される読書関連イベントに参加することが有効です。	季節のおはなし会や「絵本の音楽会」、「会津ビブリオバトル」、「会津図書館を使った調べる学習コンクール」といった主催事業、「外国語のおはなしのへや」のような共催事業、ボランティアによる各種おはなし会などについて、チラシやポスターの配布、自館発行の図書館だよりや会津図書館ホームページ、地元ミニコミ紙の「会津嶺」などへ掲載することで、読書関連イベントへの参加を促した。	引き続き、季節のおはなし会や「絵本の音楽会」、「会津ビブリオバトル」、「会津図書館を使った調べる学習コンクール」といった主催事業、「外国語のおはなしのへや」のような共催事業、ボランティアによる各種おはなし会などを企画し、対象年齢に応じたチラシやポスターの配付、会津図書館の広報紙やホームページ、地元ミニコミ紙の「会津嶺」などへ掲載することで、読書関連イベントへの参加を促していく。	会津図書館	会津図書館 公民館 保育所 認定こども園 幼稚園　ほか
			機会にふれ、図書館等で実施される図書館関連イベントへの参加を促した。	今後も機会にふれ、図書館関連イベントのポスターやチラシを利用しながら参加を促していく。	湊公民館	
			・図書館・公民館のイベント情報（チラシ・ポスター）や参加者（児）の感想等を園のICTシステムや掲示・配布により紹介した。 ・直接、児に読書関連イベントへの参加を呼びかけた。	・図書館・公民館のイベントポスターの掲示や広報紙を配布する。 ・ICTシステムを活用し、図書館・公民館の読書関連イベントの紹介・参加の呼びかけを継続する。	こども保育課	
	広報紙、情報紙による読書活動等の情報提供	市では、本に親しむ機会の充実を図るため、読書関連イベント等について、広報紙や情報紙により、情報提供を行います。	・保護者や子育て支援利用者の目につきやすく手に取りやすい玄関等に読書関連イベント等の情報紙・広報紙等を配置した。	・保護者や子育て支援利用者の目に留まり自由に持ち帰れるよう、イベント情報紙・広報紙を玄関等に配置する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館 公民館　ほか
			「ビブリオバトル」、「ブックトーク」、「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組の文書について、積極的な活用を促す対内文を添付するとともに、学校教育課だより等で周知した。	引き続き、積極的な活用を促す対内文を添付していく。	学校教育課	
			「こどもとしょかんだより」と「図書館だより」を4・7・10・1月に、「移動図書館だより」を7・11・3月に発行し、図書館のイベントや新刊等の広報を行った。	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」を定期的に発行し、図書館のイベントや新刊等を広報していく。	会津図書館	
			高野・町北地区へ配布している広報紙「北公民館だより」に図書コーナーの紹介や新刊情報を掲載し、周知した。	今後も図書コーナーの紹介や新刊案内を掲載し、周知する。	北公民館	
			一箕地区内への「公民館だより」の回覧及び館内掲示・配布、一箕地区小中学校への「図書室だより（小学生版・中学生版）」の配布により公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本等の情報提供を行った。	「家読」について学校から保護者に呼びかけるとともに、児童生徒に読書の習慣を身に付けさせるところから、保護者を巻き込んでいくという視点で、読書好きの児童生徒を増やすことに力点を置くことも一つの方法である。	一箕公民館	
			大戸公民館報「大戸岳」において図書利用の仕方、おすすめの本の紹介を掲載し、利用促進を図った。	今後も子ども向け絵本等の新刊情報掲載を継続し、利用促進を図っていく。	大戸公民館	
			月一回発行の公民館紙『湊のくに』や会津図書館からの情報誌により、情報提供を行った。	今後も随時、公民館だより「湊のくに」にて新刊図書案内を掲載し、継続した情報提供に努める。	湊公民館	
			公民館だより「ぴかりん通信」を活用し、地域住民へ新刊本の案内などの情報提供に努めた。	5月、8月、3月（予定）号にて新刊図書案内を掲載。今後も継続した情報提供に努める。	北会津公民館	
			年4回発行予定の河東公民館だより「河公だより」を活用して新刊案内を掲載するなど、地域住民の利用促進を図った。	今後も河東公民館だより「河公だより」へ新刊案内を継続し、利用促進を図っていく。	河東公民館	
2　図書館・公民館等における読書活動の推進	会津図書館での取組					
	ブックスタート事業 （再掲）	4か月児健康診査時に絵本のプレゼントと読み聞かせを行い、家庭における読み聞かせを推進します。 なお、会津図書館では、図書館司書による絵本の選定と、ボランティアとの協働による読み聞かせを行います。	職員2名と子ども読書活動推進ボランティア1名にて、希望者に対し、絵本の読み聞かせを実施した。受診者全員への読み聞かせが実施できないため、こどもとしょかんで開催する赤ちゃんおはなし会のチラシも配布した。	受診者全員への読み聞かせ実施や参加ボランティアの増員については、実施場所の確保や感染症への対策を考慮しつつ、引き続き関係課と検討・協議していく。	会津図書館	こども家庭課 健康増進課 会津図書館
	「赤ちゃんおはなし会」	絵本の読み聞かせを行うとともに、子育てにおける絵本の読み聞かせの重要性を保護者に伝えます。 （対象：0歳児から3歳児の親子、妊婦）	子ども読書活動支援ボランティアと連携し、月2回の「赤ちゃんおはなし会」を開催した。 開催回数：21回、のべ参加人数：341名（158組）	子ども読書活動支援ボランティアと連携し、月2回の「赤ちゃんおはなし会」を開催していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針1　読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	ボランティアによるおはなし会の開催	読み聞かせボランティアや関係団体との協働により、定期的にイベントをこどもとしょかん内のおはなしのへやで開催し、図書館への来館を促すとともに、本への興味・関心を高めます。 「おはなし会」 （対象：幼児～小学校低学年） 「かたりべ会」 （対象：幼児～小学校低学年） 「おはなしのもり」 （対象：幼児～小学校低学年） 「英語のおはなし会」 （幼児～児童とその保護者）	読み聞かせボランティアや関係団体と協働し、おはなしのへやにおいて各種おはなし会を実施した。 「おはなし会」（月1回）　12回開催、127名参加。 「かたりべ会」（月2回）　20回開催、130名参加。 「英語のおはなし会」（年4回） ※読み手の体調不良等により開催なし。	読み聞かせボランティアや関係団体と協働し、おはなしのへやにおいて各種おはなし会を実施していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア 昔語りボランティア 国際交流関係団体 子ども読書活動支援ボランティア
	「季節のおはなし会」の開催	「たのしい春のおはなし会」等、季節に応じたおはなし会を開催します。 （対象：4歳～小学生）	12月に「たのしい冬のおはなし会」を開催した。3月に予定していた「たのしい春のおはなし会」は、「こどもの読書週間行事」として4月に開催する見込みである。 ・「たのしい冬のおはなし会」 開催日：12月7日（土） 参加人数：26名（子ども14名、保護者等12名）	「季節のおはなし会」として、「たのしい冬のおはなし会」、「たのしい春のおはなし会」を開催する。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア
	「絵本の音楽会」の開催	大きなスクリーンで絵本の映像を観ながら朗読と音楽の生演奏を一緒に楽しむことで、絵本の魅力や物語の楽しさを伝え、心豊かな時間を提供します。	第11回「絵本の音楽会」を開催し、関連展示として、「こどもとしょかん」にて朗読する絵本の作者が描いた作品を展示した。 開催日：7月13日（土） 参加人数：102名（子ども55名、大人47名）	今年度に引き続き、7月に第12回「絵本の音楽会」を開催し、「こどもとしょかん」にて関連展示を行う。	会津図書館	会津図書館 音楽団体 読み聞かせボランティア
	「会津図書館を使った調べる学習コンクール」の開催	図書館の資料を活用した「調べる学習」に取り組み、主体的に学ぼうとする意欲を醸成し、情報を活用する能力の養成を図ります。（対象：小学生）	チラシの配布や、対象を低・中学年に絞った調べる学習体験講座の開催、学校支援図書セットの広報、「こどもとしょかん」における関連展示により、コンクールの周知を図った。多目的ホール内の全作品展示のほか、こどもとしょかん内にて受賞作品の展示も行った。 ・会津図書館を使った調べる学習体験講座 開催日：低学年向け　6月23日（日）、30日（日） 中学年向け　6月23日（日） 参加人数：低学年向け　10組（1年生 8名、2年生2名） 中学年向け　7名（3年生 5名、4年生2名） ・会津図書館を使った調べる学習コンクール 締切：9月26日（木） 応募作品数：48点（参加校数：12校） 受賞数：17点（市長賞、市議会議長賞、教育長賞、国際ソロプチミスト会津会長賞、佳作） 表彰式：11月9日（土）	作品作りの支援として、調べる学習体験講座を開催することでコンクール応募作品数の増加を目指し、子どもの主体的に学ぼうとする意欲を醸成し、情報を活用する能力の養成を図る。また、学校とのさらなる連携により、学校支援図書セットの促進やコンクールの周知を図っていく。	会津図書館	会津図書館 中央公民館 学校教育課 小学校 義務教育学校
	「会津ビブリオバトル（知的書評合戦）」の開催	読書によって得られた本との出会いや魅力、その本を読んで感じた思いなどについて発表することで、読書活動の充実と論理的思考力・表現力等を育むとともに、プレゼンテーション能力の向上を図ります。（対象：中高生）	中高生の参加を促すため、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し広報したほか、中学校へは一学期中に校長会を通じて生徒への周知をお願いした結果、今年度も予選を開催できた。 また、決戦の出場者を4名に増やした。 ・会津ビブリオバトル 開催日：11月4日（月） 参加人数：中学生15名	ビブリオバトルを通して、新たな本との出会いや、読書の楽しさを知ってもらうとともに、本を紹介することで読書活動の充実を図る。また、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し、市民へも広く周知を図る そのほか、決戦でもっと多くの発表が聞きたいとの意見も頂戴したので、次年度検討していく。	会津図書館	会津図書館 中学校 義務教育学校 高校
	「はじめての古文書」講座の開催	初めて古文書に触れる方を対象とし、古文書への興味・関心を喚起し、図書館の利用拡大を図ります。 （※中級者向けの講座もあります。） （対象：高校生以上）	5月に募集を行い、6月に「はじめての古文書」講座を開催した。 開催日：6月8日（土）、15日（土）、22日（土） 参加人数：18名（内高校生1名）。	SNSなども利用して高校生など若い人世代にも目にとまるよう広報を行っていく。	会津図書館	会津図書館

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針1　読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
2　図書館・公民館等における読書活動の推進	図書館見学（會津稽古堂ツアー）の受入	図書館見学を希望する団体等に対し、館内や利用方法の説明・案内、絵本の読み聞かせ等を行います。	図書館見学を希望する団体等を積極的に受け入れ、図書館利用の拡大を図った。また、見学後に届いた児童から の手紙を、学校の許諾を得てこどもとしょかんに掲示し、見学後の利用を促した。 こども園：2園　小学校：17校 中学校：1校、特別支援学校（中等部）：1校 高等学校：1校	図書館見学を希望する団体等を積極的に受け入れ、図書館利用の拡大を図っていく。	会津図書館	会津図書館 保育所 認定こども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 高校　ほか
	職場体験の受入	会津図書館において職場体験を受け入れることにより、図書館業務や読書への理解を深めます。 （対象：中高生）	市内の中学校・高校のほか、市外の義務教育学校、県立支援学校の職場体験を受け入れ、図書館業務や読書への理解を深めてもらうことができた。 受入学校数：6校（中学校2校、高校2校、義務教育学校1校、県立支援学校1校） 受入人数：11名（中学校4名、高校4名、義務教育学校2名、県立支援学校1名）	今後も職場体験を通して、ティーンズコーナーや図書館業務についてPRしていく。	会津図書館	人事課 会津図書館 中学校 義務教育学校 高校
	中学校・高校と連携した推薦図書の展示・貸出	中高生に、おすすめの本のポップを書いてもらい、ティーンズコーナーにて展示を行うことで、中高生の読書意欲を喚起します。	中学校や高校に対しておすすめの本の連携展示を依頼し、ティーンズコーナーにて展示を行った。 展示校：会津学鳳中・高校	中学校や高校に対しておすすめの本の連携展示を依頼し、ティーンズコーナーにて展示を行う。	会津図書館	会津図書館 中学校 義務教育学校 高校
	年齢やテーマに応じた「ブックリスト」の更新・配布	乳幼児からティーンズまでのブックリストやおすすめ本の一覧について、適宜更新します。 また、更新したブックリストについては、健康診査時や、学校及び会津図書館内でも配布します。また、図書館ホームページにも掲載します。	各種ブックリストについて、対象年齢に応じて、健康診査時や会津図書館内にて配布を行った。	年齢やテーマに応じた、こども向け、ティーンズ向けブックリストについて、継続して配付を行う。	会津図書館	会津図書館 健康増進課 小学校 中学校 義務教育学校
	「読書ノート」の配布	子どもの読書意欲を喚起するため、読んだ本のタイトルや感想など読書の体験を記録することができる「読書ノート」を図書館内で配布し、活用を呼び掛けます。	児童向けの「読書ノート」をチラシ架にて配布した。	引き続き、「読書ノート」の活用を呼びかける。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校
	団体貸出の実施	読書活動を推進している団体等に対し、100冊を上限に図書の貸出を行います。	要望のあった下記団体に対し図書の貸出を行った。 ・かながわ文庫　30冊 ・いいもり山学園　100冊×2回	地域文庫やグループホームなどに対し、定期的な図書の貸出を行っていく。	会津図書館	会津図書館 社会福祉団体 地域文庫　ほか
	公民館での取組					
	公民館図書室の見学や職場体験の受入	公民館図書室を身近に感じてもらえるよう、小学生の公民館見学や中学生の職場体験を受け入れます。	永和小学校児童の公民館見学はなかったが、公民館で開催した放課後子ども教室を通じ、図書コーナーの紹介を行い、子どもの利用を促した。	今後も見学や公民館利用の機会を通じ、図書コーナーの利用促進に繋げていく。	北公民館	公民館 小学校 中学校 義務教育学校
			窓口等の繁忙時期と重なり、児童の公民館見学ができなかった。	小学校と連携し、児童の公民館見学等を受け入れ、来館する機会に図書室の紹介を行い、利用促進に繋げていく。	南公民館	
			一箕小学校児童の公民館見学の際の図書室紹介をとおして図書室の利用促進を図った。また、児童等が来館した際に興味を持ってもらえるような図書の配置を工夫したり、勉強、宿題に役立つ図書の紹介等を行ったりしながら利用促進を図った。	今後は小学生の公民館見学ばかりでなく中学生の職場体験を積極的に受け入れ、図書室の利用促進と読書機会の創出につなげていく。	一箕公民館	
			東山小学校の「まち探検学習」を受け入れる中で、図書コーナーを案内し、図書コーナーに興味を持ってもらうことができた。	次年度も引き続き実施し、利用促進につなげていく。	東公民館	
			大戸小中学校の地域奉仕作業の際の公民館図書室整理を通じて、図書コーナーにふれる機会を作った。	公民館図書室の整理、清掃を通じて、様々なジャンルの本を手に取る機会を増やしていく。	大戸公民館	
			湊学園前期課程の児童による地域探検を積極的に受け入れ、図書室との距離を縮めるよう働きかけた。	次年度も引き続き実施し、読書機会と図書コーナー利用につなげていく。	湊公民館	
			河東学園の「町探検学習」や「職場体験」を受け入れた際、図書室案内や図書業務体験などを取り入れ、図書室利用を促した。	次年度も河東学園で実施している「町探検学習」を積極的に受け入れ、読書機会の創出と図書室利用につなげていく。	河東公民館	

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針1　読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
2　図書館・公民館等における読書活動の推進	「0歳からの絵本スタート」の支援	親子で読み聞かせがしやすい環境を整備し、親子で一緒に読みたいおすすめ本の提案や排架を行います。	広報紙『湊のくに』にて新刊本の紹介を行い、図書室の排架を工夫し、親子での読書機会を創出した。	次年度も継続し、親子向けの読書利用の促進につなげていく。	湊公民館	公民館
			季節の行事など親子が興味を示せるような絵本のコーナーを設け、絵本を手にしたくなる環境整備に努めた。	次年度も引き続き実施し、絵本を手にしたくなる環境整備に努め、読書機会の創出と図書室利用につなげていく。	河東公民館	
	「読書ノート」や「MY読書カード」の配布	読書意欲を喚起するため、読んだ本のタイトルや感想など読書の体験を記録することができる「読書ノート」や読書の履歴を記録することができる「MY読書カード」を公民館図書室で配布し、活用を呼びかけます。	読んだ本を50冊記入できる「読書ノート」や読んだ本を10冊記入できる「MY読書カード」を利用者の希望に応じて配布し、活用を呼びかけた。	「読書ノート」や「MY読書カード」の活用の呼びかけを継続し、利用者の読書活動を促進していく。	一箕公民館	公民館
	読み聞かせ（放課後子ども教室事業）	放課後子ども教室事業において、地域の方々の参画を得て、絵本の読み聞かせ、民話等の語りにより、読書機会を提供します。	放課後子ども教室「永和いなほキッズ」の活動の中で、地域の方々の協力のもと、民話の語りや絵本の読み聞かせ等を実施し、読書への興味を広げる機会を創った。	次年度も引き続き実施し、本への興味・関心を広げ、読書機会の創出につなげていく。	北公民館	公民館 小学校 義務教育学校 地域ボランティア
			プログラムの都合上、読み聞かせや民話の語りを実施することができなかった。	放課後子ども教室「南チャレンジキッズ」の活動において、地域の方からの本の読み聞かせや民話の語りを実施し、読書機会の創出に繋げていく。	南公民館	
			放課後子ども教室「まつながっ子1455」において昔ばなしの読み聞かせを実施した。	放課後子ども教室「まつながっ子1455」において継続して読み聞かせを実施し、読書機会の創出につなげていく。	一箕公民館	
			放課後子ども教室において、地域ボランティアによる絵本や紙芝居の読み聞かせの機会を計画したが、希望する児童はいなかった。その代替として地域ボランティアによる始業前の読み聞かせを実施した。	引き続き学校と連携して、読み聞かせを実施するようにする。	東公民館	
			放課後子ども教室「おおとっこ1455」において、本の読み聞かせを行った。	次年度も継続して実施し、読書機会に繋げていく。	大戸公民館	
			学園キッズの移動教室などを公民館で行い、地域ボランティアによる読み聞かせのメニューを組み、読書への関心を高めた。	次年度も引き続き読み聞かせメニューを取り入れて、読書機会の創出と図書室利用につなげていく。	河東公民館	
			放課後子ども教室「あいづっこ1455」において、絵本の読み聞かせの機会を設けた。	次年度も引き続き読み聞かせの機会を設け、読書機会の創出につなげていく。	生涯学習総合センター	
	読み聞かせ（地域学校協働本部事業）	地域学校協働本部事業において、地域の方々の参画を得て、絵本の読み聞かせ、民話等の語りにより、読書機会を提供します。	※読み聞かせ（放課後子ども教室事業）からの移行 北会津読書会の協力を得ながら、荒舘、川南小学校において、それぞれ読み聞かせの機会を設けた。	5月に川南小、荒舘小、両校で北会津読書会の協力を得ながら実施。 来年度も協力を得ながら継続して実施していく。	北会津公民館	公民館 小学校 義務教育学校 地域ボランティア
	地域の読み聞かせボランティアの紹介・斡旋	公民館が地域の読み聞かせ団体と学校や保育所をつなぎ、「朝読」活動や昔語りを通して読書への興味を広げる支援を行います。	地域の読み聞かせ団体『湊かたりべの会』と学校や保育園の関係をつなぎ、図書室や読書への興味が広がるよう支援を実施した。	今後も関係団体の協力を得ながら支援を継続していく。	湊公民館	公民館 保育所 小学校 義務教育学校 地域の読み聞かせボランティア
	地域文庫での取組					
	地域住民への図書の貸出	地域住民に対し、地域文庫で所蔵している図書と、会津図書館から借り入れしている図書の貸出を行います。	今年度は、毎週土曜日に地域文庫の貸し出しを行うことができた。また、会津図書館より30冊の図書を借り受けするなど、地域住民の利用を促すよう努めた。	貸出の時間帯の工夫やイベントの開催等により、地域住民の利用を促す。	地域文庫	地域文庫 会津図書館
	ボランティアによるおはなし会の開催	読み聞かせボランティア等との協働により、読み聞かせやエプロンシアター等などのおはなし会を開催します。	12月14日に「かながわ文庫まつり」を開催し、集まった親子にゲームやなぞなぞ、紙芝居の読み聞かせを行った。	次年度は開催時期を夏に移動し、地域の子ども達に呼びかけて、「かながわ文庫まつり」を開催する。	地域文庫	

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針1　読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
3 保育所・認定こども園・幼稚園等における読書活動の推進	保育所・認定こども園・幼稚園等での取組					
	絵本、紙芝居等の積極的活用	子どもの発達や興味関心、季節や行事に合わせた絵本や紙芝居の読み聞かせに積極的に取り組みます。 また、生活で体験したことを図鑑を使って調べたり読んだりします。	・児の年齢・月齢・発達・季節や活動・行事に応じ読み聞かせをした。 ・図鑑・季節に合った絵本・紙芝居等を手に取りやすく配置し、身近に親しめるようにした。 ・栽培や飼育活動・自然遊び・体験活動等で積極的に活用し、興味・関心が膨らむ環境を整えた。 ・図書館から、絵本・図鑑・大型絵本等を借り、簡単に仕組みを伝えた。 ・絵本の内容と食育がつながるよう、給食やおやつメニューにして児に具体的に提供した。 ・活動前後や送迎バス待機中等に児と活用した。 ・在園児・卒園児保護者から寄付された絵本等、多様な絵本に親しんだ。	・児の年齢・発達・季節や活動・行事・由来・生活習慣・安全指導等に応じて絵本・紙芝居を活用し、理解を深める。 ・図鑑・絵本・紙芝居等を手に取りやすく配置し、児が身近に調べたり親しめるようにする。 ・栽培・飼育活動・自然遊び・体験活動等で積極的に活用し、興味や関心が膨らむ環境を整える。 ・絵本等の内容と食育の関連を分かりやすく、具体的に給食メニューやおやつ作り等で提供する。 ・友達とイメージを共有して楽しめるよう、大型絵本を積極的に活用する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　 ほか
	地域の読み聞かせボランティアとの連携	地域のボランティアと連携し、絵本の読み聞かせを実施します。	・学生・保護者・地域ボランティア・語り部と連携し、絵本や紙芝居等の読み聞かせを実施した。 ・未実施の施設については、検討した。	・学生や保護者・地域ボランティア等と連携し、読み聞かせ等を実施する。 ・未実施の施設については、検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 読み聞かせボランティア ほか
	月刊絵本の活用	月刊絵本を保護者に購入してもらい、園内で活用した後は家庭に持ち帰り、家族で絵本に親しんでもらうように取り組みます。	・年齢に応じて絵本を紹介し、(保護者が)購入後は園内での活用後に家庭に持ち帰り家族で親しんだ。 ・月刊誌活用を継続し、園と家庭とで共有。保育の中で児の反応や発見を保護者に伝え、家庭での読み聞かせのきっかけづくりにした。 ・ 未実施の施設については、 検討した。	・月刊誌を園と家庭とで共有し活用。児の反応・発見や活用のポイント等を保護者に伝え、家読のきっかけづくりにする。 ・未実施の施設については、検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　 ほか
	行事への活用	絵本やお話を題材にしたものを行事に取り入れていくことで、親子ともに絵本やお話への興味を広げ、読書活動へつなげるよう取り組みます。	・導入部分や保健指導・食育指導等に絵本等を活用し、分かりやすい表現・指導をした。 ・行事の内容に合わせて、関連した絵本・紙芝居・図鑑を活用し、その後、興味・関心を持って自由に見れるように配置した。	・分かりやすい教材として絵本・紙芝居・図鑑等を活用し、行事の説明、保育・保健・食育活動の展開に取組む。 ・園での活動展開後、家庭で振り返り楽しむ。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　 ほか
	絵本の貸出	在園児や子育て支援事業を利用する親子に絵本を貸し出します。	・季節や行事に合わせてお薦め絵本のポップを作成し、人気絵本ランキングを園だより等に掲載・紹介した。 ・新刊や人気のある絵本は、クラスやコーナーへ展示・紹介した。 ・未実施の施設については、検討した。	・季節・行事に合わせお薦め絵本・人気絵本ランキング等を園だより等に掲載し、マンネリ化しない情報を紹介する。 ・大型絵本の貸出も検討する。 ・未実施の施設については、検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　 ほか
	絵本のプレゼント	保護者の協力を得て、園行事の際に絵本をプレゼントし、親子での読書活動を促進します。	・行事や子育て支援活動の参加者に絵本をプレゼントした。 ・未実施の施設については、検討した。	・園や子育て支援の行事で絵本をプレゼントし、内容やお薦めポイントを知らせ家庭での読書活動を推進する。 ・年齢に合った絵本のプレゼントを検討する。 ・未実施の施設については、検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　 ほか
	児童館・こどもクラブでの取組					
	絵本、紙芝居等の積極的活用	子どもの発達や興味関心、季節や行事に合わせた絵本や紙芝居の読み聞かせに取り組みます。	・季節や行事に合わせ、風習や由来等を身近に感じるよう関心のある本・紙芝居等の読み聞かせを実施した。 ・児の興味に応じた児童書・図鑑を購入し、読書の楽しさに触れる機会を設けた。 ・毎月のおたよりを通し、支援員や児同士での読み聞かせの様子や新刊の紹介をした。 ・様々なジャンルの本のコーナーを設け、貸出や読書を推奨した。 ・図書館から、紙芝居や活動の本(折り紙・工作・クイズ等)を借り、児の遊びや活動の幅を広げた。	・児の興味・関心のある本を把握し購入を検討する。 ・自然災害・折り紙・工作・クイズ・趣味の本を通して、行事・物事への知識や児の遊びの幅を広げ、児同士や児と支援員の関わりを深める。 ・児や支援員のお薦め図書のポップ作成・掲示と、その傍らに本を配置し、児が手に取りやすくする。 ・歴史・科学・図鑑・学習漫画等、自由学習への利活用を促す。	こども保育課	児童館 こどもクラブ
	地域の読み聞かせボランティアとの連携	地域のボランティアと連携し、絵本の読み聞かせを実施します。	・地域ボランティアや読み聞かせサークルと連携し、行事・昔話・伝承遊びの本・絵本等の読み聞かせを実施した。 ・未実施の施設については、検討した。	・地域ボランティアや民生委員の方々と連携して読み聞かせを実施し、本や物語の魅力を伝える。 ・未実施の施設については、検討する。	こども保育課	児童館 こどもクラブ 読み聞かせボランティア

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針1　読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
育所・認定こども園・幼稚園等における読書活動の	読書タイムの実施	読書タイムを取り入れ、読書に親しむ時間を確保します。	・長期休業日や土曜日・学習時間前後・空き時間・昼食やおやつ後等に読書タイムを設けて本に親しみ、児の読書活動を推進した。 ・小学校の図書室利用や30分～1時間の読書タイムの実施で、読書習慣が身に付いた児が増えたので、読書タイムを継続し、児が興味・関心を持つ工夫（本の購入・お薦め本の掲示・マイ栞を作成等）をした。 ・長編の本は続きが読めるようにした（記名した付箋の活用）。 ・お気に入り本の紹介コーナーや機会を設けた。 ・自由に読める環境を整備した。	・クラブ室内に、一人で読む・複数で読む場所を分け、集中して読む環境の確保を継続する。 ・児が興味・関心を持つ工夫（本の購入・紹介・掲示等）をする。 ・長編本もマイ栞や付箋等を活用し、読書習慣が身につくよう読書タイムを継続する。	こども保育課	児童館 こどもクラブ
4　学校における読書活動の推進	**学校での取組**					
	授業における学校図書館の活用	市立学校において、授業改善に向け、学校図書館の計画的な利用を図ります。	図書館支援員連絡会や学校訪問等を通じて図書館利用についての情報を収集し、学校教育課だより等を通じて、授業における学校図書館活用の好事例を周知し、利用促進を促した。	引き続き、授業における学校図書館促進に向けて、依頼シートや連絡帳などの活用を促していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校
	「朝読」活動の充実に向けた取組	市立学校において、10分程度の朝の読書の時間・「朝読」に取り組みます。併せて、「読書記録カード」の活用を図ります。	「朝読」等の読書時間の確保の重要性について周知するとともに、学校図書館支援員連絡会や学校訪問等において好事例の情報を収集し、学校教育課だより等を通じ、「読書記録カード」の改善やより一層の活用を推進した。	朝の読書の重要性を周知したが、学校現場では、読書以外の活動の重要性などから、全校での「朝読」をなくした学校もある。引き続き、学校には読書の重要性も示していきたい。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校
	地域の読み聞かせボランティアの活用	市立学校において、地域（地域学校協働本部等）でボランティアを募り、児童生徒を対象に地域人材を活用した読み聞かせを行います。	読み聞かせを中心としたボランティア活動の充実やボランティアの募集等について、各学校に働きかけるとともに、学校が主体となってボランティアを活用することができるよう、促した。	コロナで読み聞かせ活動が停滞してしまった団体もあり、引き続き地域人材の活用を促していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 読み聞かせボランティア
	「メディアコントロール週間」の実施	市立学校において、中学校区ごとに「メディアコントロール週間」を実施し、「家読」への時間活用を促します。	小中連携推進会議等を通じて、各学校区としての「メディアコントロール週間」などにおける「家読」の一層の推進を図るよう促した。また、学校訪問や図書館支援員連絡会において情報を収集し、学校教育課だより等を通じて好事例を周知した。	各中学校区において、同一期間のメディアコントロール週間を設定している。引き続き、学習に加え、家族での読書時間としての活用を促進していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校
	思考力や表現力を養う読書活動の推進	小・中学校において、ブックトークやビブリオバトル、図書館を使った調べる学習等、思考力や表現力を養う読書活動を推進します。	「ビブリオバトル」、「ブックトーク」、「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組の文書について、積極的な活用を促す対内文を添付するとともに、学校教育課だより等で周知した。	引き続き、学校教育課だよりや校長会等において周知していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 会津図書館
			ビブリオバトルについて、中高生の参加を促すため、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し広報したほか、中学校へは一学期中に校長会を通じてお知らせし、生徒への周知を図った。 会津ビブリオバトルで発表された本やティーンズコーナーについての紹介をまとめたリストを中学校へ配付した。	ビブリオバトルへの中高生の参加を促す広報について、学校と連携して取り組んでいく。	会津図書館	
5　支援を必要とする子どもへの読書活動の推進	**支援を必要とする子どもへの取組**					
	一人ひとりの特性に合わせた「読み聞かせ」等の実施	子どもの発達や興味・関心に合わせて保育士や教諭が一対一での読み聞かせを行います。	・個別の読み聞かせや、状況に応じ他児と空間・時間を共有した。 ・スキンシップをとりながら、興味ある本の繰り返しの読み聞かせをした。 ・個性・特性を把握し、支援内容や方法を検討した。	・興味・関心・発達・特性等に応じて絵本等を用意し、個別対応や小グループ対応に活用する。 ・興味・関心の傾向や園と家庭での様子等を、職員と保護者とで共有する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　　ほか
	ボランティアとの連携	ボランティアと連携し、読み聞かせ等を行います。	支援を必要とする子どもに対して、図書館担当職員が主体となって計画等を作成するなどして、図書館支援員とボランティアが連携して読み聞かせ等を行うことができるよう、各学校に働きかけた。	学校図書館支援員が支援学級の児童生徒に対して読み聞かせをする学校も出てきた。他の学校にも周知し、支援が必要な児童生徒への読み聞かせを推進していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 読み聞かせボランティア
	外国語による絵本の読み聞かせやおはなし会の開催	外国語（特に英語）の絵本の読み聞かせを行うことにより、子どもたちに読書の楽しさを紹介するとともに、外国語を母国語とする子どもたちの図書館利用を図ります。	「外国語のおはなしのへや」について、ボランティア団体と連携を図りながら、開催した。 ※「英語のおはなし会」（年4回）は読み手の体調不良等により開催なし。 「外国語のおはなしのへや」 開催日：1回目　6月9日（日）、2回目　11月17日（日） 参加人数：1回目　41名（こども24名、保護者17名） 2回目　26名（こども13名、保護者13名）	「英語のおはなし会」や、「外国語のおはなしのへや」について、ボランティア団体と連携を図りながら、開催する。	会津図書館	国際交流関係団体 会津図書館
	会津図書館における読み聞かせの実施	見学等で来館する障がいのある子どもに対し、要望に応じて読み聞かせを行います。	会津支援学校中等部の見学時に要望があり、読み聞かせを行った。 回数：1回　　対象人数：26名	機会をとらえて障がいのある子どもに対する読み聞かせを行っていく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針2　読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
1 家庭における読書環境の整備・充実	家庭への支援					
	「0歳からの絵本スタート」の実践・ ブックスタート事業	「ブックスタート事業」（4か月児健康診査時の絵本のプレゼントと読み聞かせ）等を活用し、家庭における読書環境づくりに取り組むことが重要です。	4か月健診会場で絵本を配布するとともに、希望者への読み聞かせを継続して実施した。 なお、家庭での絵本の活用を促す冊子を絵本と同時に配布している。 ○【配付者数】（令和6年度末時点） 配付対象者　543人 （健診会場）・配付数　500人　・配付率　92.08% （訪問及び郵送等）・配付数　3人　・配付率　0.55%	各種感染症等の拡大防止に配慮しながら、4か月健診会場で絵本を配布するとともに、希望者への読み聞かせを継続して実施することで、保護者に対して読み聞かせが赤ちゃんの心を育むことの理解を深める機会を提供できるよう、今後も関係課と連携して取り組んでいく。	こども家庭課	こども家庭課 健康増進課 会津図書館
			市が実施する4か月児健康診査において、会津図書館が読み聞かせと絵本の配布を行う場を提供した。	引き続き4か月児健康診査において、絵本を配布する場の提供を行う。	健康増進課	
			こどもとしょかんで開催する「赤ちゃんおはなし会」やブックスタートの機会を捉えて、子育てにおける読み聞かせの重要性の啓発を行った。ブックスタートについては、昨年度に引き続き、希望者に限定して読み聞かせを行った。	こどもとしょかんで開催する「赤ちゃんおはなし会」や、ブックスタートの機会を捉えて、子育てにおける読み聞かせの重要性の啓発を行う。	会津図書館	
	「ブックリスト」の配付	市では、家庭で本を選ぶ際の参考になるよう、乳幼児健康診査等で「ブックリスト」（月齢別・年齢別おすすめ本の一覧）を配付します。	市が実施する4か月児健康診査（年30回）、7か月児離乳食教室（年12回）、1歳6か月児健康診査（年28回）、3歳6か月児健康診査（年28回）において年齢に応じた「ブックリスト」を配布した。	市が実施する4か月児健康診査（年28回）、7か月児離乳食教室（年12回）、1歳6か月児健康診査（年28回）、3歳6か月児健康診査（年28回）において年齢に応じた「ブックリスト」を配布する	健康増進課	健康増進課 会津図書館
			引き続き、年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただいた。	引き続き、年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただく。	会津図書館	
	図書の充実	家庭では、本を書店で購入したり、図書館や公民館図書室、学校図書館などから定期的に借りるなどして、子どもの幅広い興味にあわせた図書の充実を図ることが重要です。	図書館担当教員と図書館支援員が連携するなどして、児童生徒の興味関心を高める図書の購入を図るとともに、購入図書のコーナーを設け、児童生徒の図書全般に対する興味関心を高めた。また、家読につながるような課題の事例を提供し、特に週末や長期休業前の図書の貸し出しの強化を促した。	引き続き新刊本の紹介の工夫や、読書週間、週末、長期休業中の読書を推進していく。 会津図書館や、他校の廃棄本の有効活用なども促していく。	学校教育課	書店 学校 公民館 会津図書館 保育所 認定こども園 幼稚園　ほか
			公民館だより等を活用して新刊本や児童・ティーンズ向けの本の紹介を行い、読書環境のPRに努めた。	次年度も引き続き子どもの興味・関心を惹く環境整備に努める。	北公民館	
			公民館誌『湊のくに』にて積極的に新刊本を紹介し、排架にも工夫し、子どもたちの興味を引くような環境整備に努めた。	次年度も継続して本を選びやすい環境整備に努める。	湊公民館	
			継続した利用のため、絵本コーナーなど子どもが本を選びやすい環境整備に努めた。	子どもが興味を示しやすい本には継続した利用につなげるため、ポップや特別な案内をつくることで家読を促進する環境整備に努める。	北会津公民館	
			年4回発行予定の河東公民館だより「河公だより」を活用して新刊案内や若い世代が興味を示す図書コーナーを設けるなど、親しまれる図書室づくりに努めた。	次年度も河東公民館だより「河公だより」を活用して新刊案内や興味を示す図書コーナーを設けるなど、親しまれる図書室づくりに努める。	河東公民館	
			広報紙や会津図書館ホームページにて広報するほか、図書館見学や就学時前健診時の家庭教育講座などの機会を捉え、会津図書館の利用を呼びかけた。	広報紙や会津図書館ホームページにて広報するほか、図書館見学や就学時前健診時の家庭教育講座などの機会を捉え、会津図書館の利用を呼びかける。	会津図書館	
			・図書館からの情報（新刊図書一覧表・各年齢のお薦め本）や広報紙等を玄関や入り口に掲示し、おたより等に情報を提供した。 ・会津図書館・公民館図書室を紹介し、絵本等の利用促進に取組んだ。	・紙媒体やICT活用で情報等を紹介して図書館利用を促進し、多様なジャンルの絵本（新刊・大型絵本・大型図鑑・会津の昔話絵本等）と触れる環境・機会を用意する。 ・図鑑・紙芝居・大型絵本等に親しむ。 ・広報紙を配布し、興味・関心に合わせた本を周知する。	こども保育課	

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針2　読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
2 図書館・公民館等の整備・充実	会津図書館での取組					
	図書資料の整備と充実	子どもの読書活動を支援するため、図書資料の整備と充実を図ります。	昨年度に引き続き、破損が多くみられる乳幼児用図書の買い替えを行い、児童向けの大活字図書を購入するほか、各分野の図書資料を偏りなく、継続して収集した。 購入冊数：児童図書　1,203 冊 ティーンズ図書　465 冊	引き続き乳幼児図書の買替を行うほか、各分野の図書資料を偏りなく、継続して収集する。	会津図書館	会津図書館
	学校支援図書セットの整備・更新	学校の授業での図書の活用と支援のため、テーマごとに集めた図書セットを整備・更新し、学校に貸出します。	4月に小学校や義務教育学校（前期課程）に対し、学校支援図書セットの一覧や、活用を呼びかける文書を送付した。また、次年度に向け、3月末までに図書の入替や内容の見直しの作業を行った。 セット貸出回数：4回　利用学校数：4校	学校支援図書セットについて、小学校や義務教育学校（前期課程）へ活用を呼びかける。また、次年度に向け、図書の入替や内容の見直しを検討する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校
	しかけ絵本・布絵本等の充実	読書へのきっかけづくりとして、しかけ絵本や布絵本等の充実を図ります。	しかけ絵本について、積極的な購入と寄贈受入を図った。 購入冊数：18冊　寄贈等冊数：4冊	しかけ絵本や布絵本等について、積極的な購入を図る。	会津図書館	会津図書館
	「中高生へのおすすめ本」の展示	中高生の読書意欲を喚起するため、会津図書館内ティーンズコーナーで中高生向けのおすすめ本の展示を行います。	ティーンズコーナーの展示用書架においてテーマ展示を行うほか、中高生にも読みやすい名作文学を集めた「名作を読む」コーナーや中高生に人気の5分シリーズを集めた「5分で読書」コーナーを引き続き設置した。	ティーンズコーナーの展示用書架においてテーマ展示を行っていく。	会津図書館	会津図書館
	「おためしYA」コーナーの設置	小学生から中高生への読書習慣の継続を目的に、こどもとしょかん内に、小学校高学年から読めるティーンズ図書のコーナーを設置します。	11月より、小学校高学年から読めるティーンズ図書15冊程度とティーンズコーナーのチラシを置いた「おためしYA」コーナーをこどもとしょかん内に設けた。	継続して「おためしYA」コーナーにティーンズ図書を排架し、中高生の読書意欲を喚起していく。	会津図書館	会津図書館
	展示スペースを活用した本の紹介	展示スペースを活用して本の紹介を行い、新しい本と出会うきっかけを作ります。	あかべえ書架、こどもとしょかんの各所において、季節や時事に合わせた本の展示を行った。	あかべえ書架、こどもとしょかんの各所において、季節や時事に合わせた本の展示を行う。	会津図書館	会津図書館
	子どもに親しまれる環境づくり	書架の飾り付けや案内サインにより、子どもに親しまれる環境をつくります。	季節に合わせた書架の飾り付けを行うほか、夏休み期間中は自由研究にテーマに関する図書がある書架に探しやすい案内サインを差し込むなど、子どもにもわかりやすい掲示を行った。	季節に合わせた書架の飾り付けを行うほか、子どもにもわかりやすい掲示を行う。	会津図書館	会津図書館
	読書相談や調べものに関する調査・情報提供（レファレンスサービス）	子どもの学習意欲の支援のため、読書相談に応じ、調査や情報提供を行います。	こどもとしょかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本や調査したい事柄を調べるための支援、情報提供を行った。 レファレンス件数：こどもとしょかん　674件	こどもとしょかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本や調査したい事柄を調べるための支援、情報提供を行う。	会津図書館	会津図書館
	公民館図書室の環境整備支援	会津図書館奉仕員が巡回訪問し、公民館図書室の整備に向けた指導・助言を行います。	6月に各公民館へ照会し、7～10月に巡回訪問を希望する公民館に会津図書館奉仕員と職員が伺い、公民館図書室の整備について助言を行った。 訪問した公民館数：8館	巡回訪問を希望する公民館に会津図書館奉仕員と職員が伺い、公民館図書室の整備について助言を行っていく。	会津図書館	会津図書館 公民館
	移動図書館（あいづね号）の運行	遠隔地の小学校や県立会津支援学校及び県立聴覚支援学校会津校へ月1回移動図書館を運行して児童生徒に図書を貸出することにより、読書の機会を提供します。	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供した。 運行した学校数：8校 （小学校5校、義務教育学校〈前期課程〉1校、特別支援学校2校） 貸出冊数：6，174冊	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校 特別支援学校　ほか
	支援活動の受入	本の寄贈やボランティア活動などの支援を積極的に受け入れることにより、子どもの読書環境の向上を図ります。	団体から話があった場合には、調べ学習の図書や大型絵本などを寄贈いただき、児童図書の充実を図った。 寄贈団体：3団体　寄贈冊数：64冊（13万円相当）	引き続き、団体から話があった場合には、調べ学習の図書や大型絵本などを寄贈いただき、児童図書の充実を図る。	会津図書館	民間団体 個人 ボランティア　ほか
	学校図書館支援員と会津図書館奉仕員との相談体制の充実	定期的な連絡会の開催を通して、学校図書館の環境づくりを推進します。 また、会津図書館奉仕員から、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行います。	定期的に連絡会を開催し、学校図書館支援員からの反省等を受け、学校図書館の整備に関して会津図書館奉仕員から指導助言を行った。情報提供として、学校図書館差込表示タイトルの紹介及び貸出を行った。 開催回数：4回	引き続き、連絡会の開催を通して学校図書館の環境づくりを推進していく。また、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行っていく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課
	ボランティアへの読み聞かせ研修会等の機会提供	国・県等が主催する研修会等について、ボランティア団体等への情報提供を行います。	子ども読書活動支援ボランティア等に対し、県教育委員会主催の「読書活動支援者育成事業会津地区研修会」の案内を送付し、情報提供を行った。	子ども読書活動支援ボランティア等に対し、研修会等の情報提供を行っていく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア
	会津図書館と公民館図書室の図書の相互貸借	会津図書館と公民館で所蔵する図書について相互に貸し借りをすることにより、図書の貸出・返却の利便性の向上を図ります。	会津図書館と公民館において、自館が所蔵していない図書の貸し借りを積極的に行った。 相互貸借冊数：図書館から各公民館　255冊 各公民館から図書館　209冊	会津図書館と公民館において、自館が所蔵していない図書の貸し借りを積極的に行う。	会津図書館	会津図書館 公民館

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針2　読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
2　図書館・公民館等の整備・充実	地域で活動するボランティア育成のための「読み聞かせ講座」の開催	子どもに対する読み聞かせの大切さや楽しみ方及び読み聞かせの技術について学習する機会を提供し、地域で活動するボランティアの育成を図ります。 （対象：18歳以上の市民）	地域において読み聞かせを実施できるボランティアの育成のため、子ども園や保育所、小学校の保護者や市民を対象に受講者を募り、「読み聞かせ講座」を開催した。 開催日：8月30日（金）　受講者数：21名	保護者や市民へ「読み聞かせ講座」受講を働きかけ、地域において読み聞かせを実施できるボランティアを育成していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア
	公民館での取組					
	展示スペースを活用した本の紹介	展示スペースを活用して本の紹介を行い、新しい本と出会うきっかけを作ります。	来館者の目に留まりやすい場所での新刊本の継続配置と書棚の空きスペースを活用した季節やライフイベントを感じる面だし展示等、興味をひく図書室の環境づくりに努めた。	今後も引き続き実施し、興味をひく環境整備に努める。	北公民館	公民館
			新刊本やおすすめの本などを展示する特設コーナーを設置し、利用促進を図った。	今後も、新刊本やおすすめの本などを展示する特設コーナーを設置する。	南公民館	
			新刊本やおすすめの本を展示した特設コーナーをカウンター付近に設置し、おすすめ本に紹介文を作成しポップをつけ展示した。また、図書室の見やすい場所に展示スペースを設け、大人、子ども、ヤングアダルトそれぞれにおすすめの本を選定し、掲示することで読書意欲の向上を図った。	引き続き新刊本やおすすめの本を展示した特設コーナーを設置する。また、年代に合わせたおすすめ本を展示スペースに掲示し、読書意欲の向上に努めていく。	一箕公民館	
			会津図書館から配本があった時に、チラシを作成して、掲示し、利用促進につなげた。	次年度も引き続き実施し、利用促進につなげていく。	東公民館	
			新刊コーナーを設け、見やすい展示に努めた。	今後も取組を実施し、利用促進に努めていく。	大戸公民館	
			公民館誌『湊のくに』にて積極的に新刊本を紹介し、新刊本の特設コーナーを一番手前に設置し、新しい本との出会いを創出した。	次年度も引き続き選びやすい配架に努める。	湊公民館	
			大人、子どもそれぞれにお勧め図書を選定し、図書室の見やすい場所に掲示することで、読書意欲の向上に努めた。	利用の最も多い読み物関係は、選びやすい配架にこだわり、定期的におすすめ図書の掲示に努める。	北会津公民館	
			図書室入り口に新刊コーナーやおすすめコーナーなどを設置し、利用者の興味関心を引く工夫を行い、図書室の利用促進を図った。	次年度も継続して特設コーナーを工夫し、利用促進に努める。	河東公民館	
	子どもに親しまれる環境づくり	書架の飾り付けや案内サインにより、子どもに親しまれる環境をつくります。	絵本や児童書を子どもの目線に合わせて低い位置に展示し、本を選ぶ際に手に取りやすい環境づくりを行った。	今後も、絵本や児童書を子どもの目線に合わせて低い位置に展示し、本を選ぶ際に手に取りやすい環境づくりを行う。	南公民館	公民館
			絵本や児童書などを子どもの目に止まりやすい低い位置に展示するなど、小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備を行った。また、キッズスペースの設置を継続し、親子での利用促進を図った。	今後も小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備を行っていく。また、キッズスペースは継続して設置し、親子での利用促進を図っていく。	一箕公民館	
			絵本、児童書を低い位置に展示し、子どもの手に止まりやすい環境整備に努めた。	今後も、子どもがより利用しやすい環境整備に努めていく。	大戸公民館	
			今年度は図書の配架を整理し、わかりやすい案内表示を実施した。	次年度も継続し小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努める。	湊公民館	
			絵本コーナーを設けるなど、小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努めた。	書架を子どもの見やすい高さにし、排架も余裕をもたせ、本を選びやすい環境の整備に努める。	北会津公民館	
			案内サインを点検し、子どもが興味を引く飾りつけや本の展示などを工夫し、良好な環境保持に努めた。	次年度も、案内サインを点検し、子どもが興味を引く飾りつけや本の展示などを工夫し、良好な環境保持に努める。	河東公民館	
	会津図書館と公民館図書室の図書の相互貸借（再掲）	会津図書館と公民館で所蔵する図書について相互に貸し借りをすることにより、図書の貸出・返却の利便性の向上を図ります。	公民館図書室に所蔵のない本について利用者にリクエスト制度を紹介し、他館からの図書の貸出・返却の利便性の向上を図った。	今後も、リクエスト制度を紹介し、他館からの図書の貸し出し・返却の利便性の向上を図り、利用促進につなげていく。	北公民館 南公民館 一箕公民館 東公民館 大戸公民館 湊公民館 河東公民館	公民館 会津図書館

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針2　読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
3　保育所・認定こども園・幼稚園等における読書環境の整備・充実	保育所・認定こども園・幼稚園等での取組					
	絵本コーナーの整備・充実	各保育室に絵本コーナーを設置し、毎年購入を行うことにより、多様な絵本に触れる機会や環境を作ります。	・絵本コーナーを設置し、多様なジャンル（新刊・大型絵本・大型図鑑・会津の郷土に関する昔話絵本等）の本を継続して購入・整備した。 ・児が分かりやすい分類・配置にした。 ・絵本の定期的な入替えと購入・補充・修繕・処分を継続した。 ・行事関連コーナーを設置した。	・新刊や人気の絵本は、クラスやコーナーへ展示・紹介する。 ・内容や絵が見やすいように見開きで展示したり、お薦め絵本を手に取りやすく並べて紹介する。 ・絵本の定期的な入替え・購入・補充・修繕・処分を継続する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　ほか
	子育て支援事業としての絵本コーナーの設置と充実	子育て支援事業の利用者（未就園児とその保護者）向けの絵本のコーナーを設置し、様々な本に触れる機会を提供します。	・未就園児向けの絵本を用意し、絵本の読み聞かせを実施した。 ・お薦め本のをポップを分かりやすく掲示した。 ・利用者の興味・関心を聞き取り、購入の参考にし、貸出・活用を実施した。	・貸出の傾向や聞き取りから、利用者の関心を把握し、分かりやすい情報発信と活用を促進する。 ・破損し難いハードタイプ絵本を活用する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　ほか
	各絵本コーナーの環境整備	ゆったりと読書活動ができるように、絵本コーナーに椅子を設けるなど、落ち着いた雰囲気づくりに取り組みます。	・絵本コーナーを落ち着ける環境に整えた（パーテーション・畳・ソファー・マット・テーブル・椅子等の活用）。 ・お薦め絵本の掲示やポップの工夫をした。 ・色別シールを活用し、探しやすく、片付けしやすい環境を整備した。 ・児が絵本を手に取りやすい書棚の高さ・配置等に配慮した。	・定期的に入れ替えを実施する。 ・落ち着ける環境・手に取りやすく片付けやすい環境・探しやすい分類を継続して設定する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　ほか
	職員研修会の開催	職員研修会を開催し、読み聞かせや読書活動の重要性への理解を深めます。	・園内研修やクラス会議等を通し、読書活動の理解・絵本内容の精査、スキルアップと共有を図った。 ・保育に活用した絵本や年齢ごとに読んでほしい絵本のリスト作成・研究の機会を設けることに努めた。	・研修等を通し読書活動の理解・絵本内容の精査等、スキルアップと共有を継続して図る。 ・学んだことを保護者へも周知・共有することを検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　ほか
4　学校図書館の整備・充実	学校での取組					
	学校図書の蔵書の充実・整備	学校図書館図書標準未達成の学校について、蔵書の充実を図ります。 また、蔵書の除籍（廃棄）や図書の購入を適正に行います。	年度当初に、学校図書館図書標準蔵書数達成している学校は、例年通り学級数に応じ図書購入費用を配当するが、未達成の学校は、購入費用を重点的に配分した。 また、年度末に蔵書数調べを実施し、各校の蔵書数や廃棄状況等を把握する予定である。	今年度末の標準冊数達成状況や不足冊数等を把握した上で、次年度当初に各校へ配分の通知をし、標準冊数の達成を促し、各校の意識を高めていく。	教育総務課	教育総務課 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館 学校図書館ボランティア
			蔵書の除籍（廃棄）や図書の購入について、図書館担当職員が、学校図書館支援員との連携を図りながら、年間を通じて計画的に進めるように各市立学校に周知した。今後も大量の除籍の場合は教育総務課と連携して進め、図書の入替を進めた。	蔵書の除籍（廃棄）を適正に行うよう通知するとともに、学級数の増減に配慮して、本の入れ替えを行うよう指導していく。	学校教育課	
	学校図書館及び学級文庫の整備・充実	児童生徒が活用しやすい学校図書館及び学級文庫を目指し、施設の利用環境を整えます。	学校図書館支援員への依頼シートの活用などを促し、教員と学校図書館担当者と学校図書館支援員が連携して学級文庫の一層の整備・充実を図った。	特に中学校においては日常的に目にする学級文庫が充実するよう定期的な図書の入れ替えを促していく。	学校教育課	学校教育課 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館
	「心の居場所」としての学校図書館の整備と活用	学校図書館が「心の居場所」としての機能を果たせるように、みんなが「落ち着いて過ごせる場所」になるための整備と活用方法の工夫を図ります。	休み時間等も含めた全ての教育活動を通じて、児童生徒が主体的に読書に親しんだり、静かに心を休めたりできる学校図書館づくりが進んでいる。今後も図書館担当職員と図書館支援員が連携して落ち着いた環境作り、温かい声かけが継続するよう呼びかけた。	特に学校図書館支援員が勤務する日は、多くの児童生徒にとって過ごしやすい場となっているようである。学校図書館支援員の負担増にならぬよう、学校の職員やボランティアなどとの連携を促していく。	学校教育課	学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校
	学校図書館ボランティアの養成（学校図書館ボランティアとの協働）	会津図書館において、学校図書館に必要な基礎的な知識及び技術を養成する「学校図書館ボランティア養成講座」を開催します。 また、学校においては、上記講座で学んだボランティアと協働し、学校図書館の整備・充実を図ります。	全ての市立学校と地区公民館へ受講希望を募り、学校図書館ボランティアのための基礎的な知識を習得するための「学校図書館ボランティア養成講座」を6月に開催した。 申込者数：16名 参加校数・公民館数：7校・0館 （小学校：5校、中学校：1校、義務教育学校：1校）	全ての市立学校と地区公民館へ受講希望を募り、学校図書館ボランティアのための基礎的な内容を中心に、「学校図書館ボランティア養成講座」を開催していく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校
			図書館ボランティアの募集を推奨すると共に、新たなボランティアに対して「学校図書館ボランティア養成講座」の周知を徹底して行った。	ボランティアの活動が進んできた学校もある。今後も学校図書館ボランティア養成講座の周知を行うなどして、ボランティアとの協働を促進していく。	学校教育課	

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針2　読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
4 学校図書館の整備・充実	学校図書館支援員の配置	教育委員会（学校教育課）は、市内全小中学校へ学校図書館支援員を配置し、読書に親しむ児童生徒の育成や図書館教育支援（授業で活用する図書整備や情報提供等）を行います。 また、小・中学校では、学校図書館支援員と連携し、学校図書館の整備・充実を図ります。 併せて、学校図書館支援員の配置拡充を図ります。	定期的な連絡会における学校図書館支援員相互の情報交換や、会津図書館奉仕員からの指導・助言、巡回訪問等を活かした環境整備等を継続して行った。学校の図書館経営方針等について、教員と学校図書館支援員が共有する機会を十分に確保し、全校体制としての読書推進となるよう指導助言した。	定期的な連絡会においては、学校図書館支援員や会津図書館奉仕員と有益な情報交換ができている。学校に対しては、学校図書館支援員への依頼シートの活用を通して、学校とのより一層の連携を促していく。	学校教育課	学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校
	会津図書館との連携による学校図書館の整備	会津図書館奉仕員の小・中学校図書館巡回訪問を活用し、より良い学校図書館の環境づくりを進めます。	巡回訪問や会津図書館奉仕員との連絡会により、会津図書館奉仕員と学校図書館支援員との連携強化を図り、よりよい整備につなげた。	引き続き巡回訪問や連絡会等で連携強化を図っていく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 会津図書館
			学校支援校の門田小学校に、ラベルの貼替など環境整備を15回実施し終了した。（R５・26回実施）また、要望のあった学校に対して学校図書館の環境整備の支援など訪問指導を行った。 小学校（前期）４校（延べ19回）／全１９校 中学校（後期）３校（延べ３回）／全１１校	環境整備が必要な小・中学校及び義務教育学校の学校図書館に対し、図書の整備や環境改善の支援を行っていく。 （令和7年度からの学校支援校は若松四中を予定）	会津図書館	
	会津図書館奉仕員と学校図書館支援員との相談体制の充実（再掲）	定期的な連絡会の開催を通して、学校図書館の環境づくりを推進します。 また、会津図書館奉仕員から、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行います。	定期的な振り返りの会において、学校図書館支援員の活動や悩み等に対して、会津図書館奉仕員からの指導助言を受ける場を設定した。各学校に対して会津図書館奉仕員へ随時相談できることを周知した。	引き続き巡回訪問や連絡会等で連携強化を図っていく。	学校教育課	学校教育課 会津図書館
	「読み聞かせ講座」受講の働きかけ	保護者や地域の方に「読み聞かせ講座」受講を働きかけ、児童生徒の読書活動への参加を促します。	各市立学校を通じて、保護者に読み聞かせボランティアへの理解や協力を図り、「読み聞かせ講座」の受講を促した。また、「読み聞かせ講座」未受講の読み聞かせボランティアに対して積極的に紹介するなどして、受講を促した。	コロナ禍で読み聞かせ活動が停滞してしまった団体もあり、新たに保護者や地域から読み聞かせボランティアを募っている学校もある。学校を通じて「読み聞かせ講座」の周知を行っていく。	学校教育課	学校教育課 会津図書館
5 支援を必要とする子どもの読書環境の整備・充実	支援を必要とする子どもへの取組					
	体験を伴う図書の充実	しかけ絵本や布絵本等の触る感覚を楽しむ絵本の充実を図ります。	しかけ絵本について、積極的な購入と寄贈受入を図った。 購入冊数:18冊　寄贈等冊数:4冊	しかけ絵本や布絵本等について、積極的な購入に努める。	会津図書館	会津図書館
	様々な言語で書かれた図書の充実	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本などの充実を図ります。	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本の積極的な購入を図った。 点字図書:5冊 外国語で書かれた図書:9冊（英語:3冊、フィリピン語:6冊）	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本の積極的な購入に努める。	会津図書館	会津図書館
	マルチメディアデイジー図書の導入	視覚障がいや学習障がい、発達障がい等のある子どもも利用できるよう、マルチメディアデイジー図書の導入を図ります。	伊藤忠財団より寄贈のあった「わいわい文庫」を受入した。 受入点数:4点	引き続きマルチメディアデイジー図書を受け入れし、図書館資料として登録を行っていく。	会津図書館	会津図書館
	ユニバーサルブックコーナーの設置・充実	さわる絵本や聞く絵本、誰にでもわかりやすく読める本を集めた「ユニバーサルブックコーナー」を設け、図書の充実を図ります。	対象の図書を購入・受け入れし、ユニバーサルブックコーナーの充実に努めた。 大活字図書:3冊（1セット）	引き続き、ユニバーサルブックコーナーの充実に努めていく。	会津図書館	会津図書館
	移動図書館（あいづね号）の運行（再掲）	遠隔地の小学校や特別支援学校へ月1回移動図書館を運行して児童生徒に図書を貸出することにより、読書の機会を提供します。	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供した。 運行した学校数:8校 （小学校5校、義務教育学校〈前期課程〉1校、特別支援学校2校） 貸出冊数:6，174冊	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校 特別支援学校　ほか
	外国語による利用案内の作成	日本語以外を母国語とする子どもに向けた会津図書館の利用案内を作成します。	英語版の子ども向け利用案内について、継続して館内で配付を行った。	引き続き、英語版の子ども向け利用案内をこどもとしょかん内で配付していく。	会津図書館	会津図書館 国際交流関係団体
	読書に集中できる環境づくり	保育室や園内の一画を囲うなど、落ち着いた雰囲気の中で読書活動ができるよう環境づくりに取り組みます。	・児の個性や特性を把握し、支援内容や方法をで検討・共有した。（クールダウンスペースの確保、利用時間やの個別化、視覚・聴覚の情報制限等） ・好みの絵本を楽しめる環境にした。 ・抱っこ等の触れ合いや、集団での読み聞かせに補助職員が付き、落ち着いて参加できる配慮をした。 ・好みのポスターやカードをラミネート加工し、落ち着ける場所で活用した。 ・興味・関心のある絵本や図鑑は定位置に配置し、安心して見やすいようにした。	・児の個性・特性に応じ、個別対応でも小グループでも対応できるような落ち着いた（クールダウンスペースの確保、利用時間や場所の個別化、視覚・聴覚の情報制限等）環境設定を継続する。 ・好みの絵本を楽しめる環境設定（定位置・分かりやすい分類等）に配慮する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　ほか
	障がいのある子どもに対する「読み聞かせ」等の実施に向けた人材育成	障がい児通所施設等での「読み聞かせ」や「絵本相談会」の実施に向けて、職員向けの研修の機会を設けます。	関係機関・団体主催の研修や参考資料の情報収集を行い、障がいのある児童向けの読書に関する研修をオンラインで受講することができた。	引き続き、関係機関・団体主催の読み聞かせ研修等を受講し、職員のスキルアップを図っていく。	会津図書館	会津図書館

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針3　読書活動についての理解の促進

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 （課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
1 広報・啓発	広報紙等による広報・啓発					
	広報紙の発行・配付	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」の定期的な発行・配布により、図書館のイベント、新刊図書・おすすめの本等を広報します。	「こどもとしょかんだより」と「図書館だより」を4･7･10･1月に、「移動図書館だより」を7･11･3月に発行し、図書館のイベントや新刊等の広報を行った。（再掲）	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」を定期的に発行し、図書館のイベントや新刊等を広報していく。	会津図書館	会津図書館
		各「公民館だより」の定期的な発行・配布により、新刊図書・おすすめの本等を広報します。	高野・町北地区に配布している広報紙「北公民館だより」に図書コーナーの紹介や新刊情報を掲載し、周知した。（再掲）	今後も図書コーナー情報を掲載し、利用促進を図っていく。	北公民館	公民館
			南公民館だより「南風」に新刊本の紹介や利用案内を掲載し、利用促進に取り組んだ。	今後も、南公民館だより「南風」に利用案内等の掲載を行う。	南公民館	
			一箕地区内への「公民館だより」の回覧及び館内掲示・配布、一箕地区小中学校への「図書室だより（小学生版・中学生版）」の配布により公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本等の情報提供を行った。（再掲）	継続して、一箕地区内への「公民館だより」や、一箕地区小中学校への「図書室だより」に公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本の案内等を掲載し、図書情報の周知を図っていく。（再掲）	一箕公民館	
			大戸公民館報「大戸岳」に、図書コーナーの紹介や、新刊本の案内を掲載した。	今後も新刊情報掲載を継続し、利用促進を図っていく。	大戸公民館	
			月一回発行の公民館誌『湊のくに』にて積極的に新刊本を紹介し、市民の方の利用促進を図った。	随時、新刊本案内を掲載し、今後も継続した利用促進に努める。	湊公民館	
			公民館だより「ぴかりん通信」を活用し、地域住民の利用促進を図った。	5月、8月、3月（予定）号にて新刊図書案内を掲載。今後も継続した利用促進に努める。	北会津公民館	
			年4回発行予定の河東公民館だより「河公だより」を活用して新刊案内を掲載するなど、地域住民の利用促進を図った。	今後も新刊案内の掲載を継続し、利用促進を図っていく。	河東公民館	
	読書関連事業の周知	関係機関が障がい児向けに行っている読書イベント等について、障がい児支援施設へ周知を図ります。	関係機関からの情報はなかったため、障がい児支援施設への広報活動はなかった。	読書イベント等の情報があった際は適宜障がい児支援施設へ広報活動を行う。	こども家庭課	こども家庭課 障がい児支援施設
	新小学1年生に対する図書館案内の配付	就学時前健診時の家庭教育講座を通じて図書館の利用案内を配布し、新小学1年生の保護者に対し図書館の利用や「家読」について広報します。	家庭教育講座において、保護者に対する図書館の利用や「家読」についての案内を配布いただいた。	家庭教育講座において、保護者に対する図書館の利用や「家読」についての案内を配布いただく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課
	ホームページやSNSによる情報発信	会津図書館ホームページやツイッターにおいて、図書館のイベントや展示等の情報、公民館図書室の情報を発信します。	会津図書館のイベントや展示、ブックリストや広報紙の情報をホームページやX（旧ツイッター）で発信した。また、公民館図書室の新刊リストを作成し、会津図書館のホームページで公開、X（旧ツイッター）での発信を行った。	引き続き、会津図書館のイベントや展示、ブックリストや広報紙の情報をホームページやX（旧ツイッター）で発信する。また、各公民館と連携し、公民館図書室の情報もあわせ発信していく。	会津図書館	会津図書館 公民館
			会津図書館による公民館図書室巡回訪問等を地域の図書館を知らせる機会として活用し、会津図書館ホームページで公民館図書室の新刊図書案内を行った。	今後もホームページ等で「地域の図書館」の認知度を高めていく。	北公民館 東公民館	
	「家読（うちどく）」の広報啓発	「家読のススメ」のチラシ発行や、図書館だより等へ「家読」の記事やおすすめの本を掲載することで、「家読」の意義や楽しさについて啓発を図ります。	3月に「家読のススメ」第12号を発行し、市内小学校・義務教育学校（前期課程）・会津支援学校・聴覚支援学校会津校、障がい児通所施設へ配布した。あわせ、こどもとしょかん内“家読のススメ”コーナーにて紹介絵本の展示を行った。	「家読のススメ」第13号を発行・配付し、家読の啓発を図っていく。	会津図書館	会津図書館
	思考力や表現力を養う読書活動の推進 （再掲）	ブックトークやビブリオバトル、図書館を使った調べる学習等、思考力や表現力を養う読書活動を推進します。	「ビブリオバトル」、「ブックトーク」、「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組の文書について、積極的な活用を促す対内文を添付するとともに、学校教育課だより等で周知した。	会津図書館等が開催する思考力や表現力を養う読書活動に積極的に取り組むよう周知するとともに、校内での思考力や表現力を養う読書活動も推進していく。	学校教育課	小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館
			ビブリオバトルについて、中高生の参加を促すため、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し広報した。会津ビブリオバトルで発表された本やティーンズコーナーについての紹介をまとめたリストを中学校へ配付した。	ビブリオバトルへの中高生の参加を促す広報について、学校と連携して取り組んでいく。	会津図書館	

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）令和6年度実施報告書

基本方針3　読書活動についての理解の促進

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性（課題解決に向けた取組み・改善策等）	担　当　課	関係主体
1 広報・啓発	園だよりやクラスだよりでの広報	在園児や子育て支援事業利用の保護者に向けて定期的にお便りを発行し、絵本の紹介や、読み聞かせの重要性を伝えて読書活動を推進します。	・園だより・クラスだより・絵本だより・子育て支援だより等のおたよりをICTも活用して定期的に発行・配布し、絵本の紹介・児の好みの絵本・読み聞かせの有効性を伝えた。 ・家庭での読み聞かせエピソードを本の内容と共におたよりに掲載した。 ・園での読み聞かせの様子を写真等で掲示し、お気に入りの絵本や展開した遊びを紹介した。 ・読み聞かせや絵本等に関する保護者からのへの回答を、おたよりに掲載・共有した。	・各種おたよりやICTを活用し、絵本の紹介 ・読み聞かせの楽しさや有効性を継続して情報発信する。 ・写真等による園での読み聞かせの様子や、家庭でのエピソード等を掲載し、読書活動を推進する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　ほか
	専門的知識を持った職員や講師による読書活動の大切さの広報・啓発	保護者説明会や子育てセミナー等で、保護者に対し、家庭における読書活動の大切さを伝えます。	・新聞記事や保育専門紙等の掲示や、各種おたよりへの掲載で、絵本の読み聞かせによる児への好影響（情緒安定等）を伝えた。 ・クラス懇談会・個別懇談会・育児教室・保育参観（保育参加）等で、保護者に対して読み聞かせの実践や家庭での読書活動の啓発をした。 ・ノーメディア（メディアコントロール）の大切さとノーメディアデーの過ごし方等を提案し、積極的な絵本の貸出やコミュニケーションツールとして絵本の活用を薦めた。 ・未実施の施設の場合は、検討した。	・新聞記事や保育専門紙等の掲示や、各種おたよりへの掲載で、絵本の読み聞かせによる子どもへの好影響（情緒安定等）を伝える。 ・ノーメディア（メディアコントロール）の大切さとノーメディアデーの過ごし方等を提案し、積極的な絵本の貸出やコミュニケーションツールとして絵本の活用を継続して薦める。 ・未実施の施設の場合は、検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園　ほか
	「メディアコントロール週間」の実施 （再掲）	市立学校において、中学校区ごとに「メディアコントロール週間」を実施し、減らしたメディアの時間を活用して、家庭で読書に親しむ「家読（うちどく）」を奨励します。	小中連携推進会議等を通じて、各学校区としての「メディアコントロール週間」などにおける「家読」の一層の推進を図るよう促した。また、学校訪問や学校図書館支援員連絡会において情報を収集し、学校教育課だより等を通じて好事例を周知した。	引き続き、メディアコントロール週間において、家読を推奨していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校
	「図書館を使った調べる学習コンクール」作品の展示	「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品の複製を、年に2回（7～9月、3月）会津図書館内の「こどもとしょかん」で展示し、図書館の資料を活用した「調べる学習」の取組を広報・周知します。	7～9月に「こどもとしょかん」にて、前年度の「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品及び全国コンクール受賞作品の複製の展示を行った。また、今年度より、当年度受賞作品複製の展示を、全国コンクールの結果が発表される1月に時期を変更して行った。	7～9月に「こどもとしょかん」にて、前年度の「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品及び全国コンクール受賞作品の複製の展示を行う。また、全国コンクールの結果が発表される1月に、当年度受賞作品の複製を展示する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校
	「こどもの読書週間」（4月23日～5月12日）関連イベントの開催					
	「ライブリック・シアター」の開催	会津図書館で所蔵する子ども向けの映像作品を會津稽古堂多目的ホールで上映し、「こどもの読書週間」の周知と子どもの読書活動についての理解の促進を図ります。	4月のライブリックシアターにおいて、子ども向け映像作品「ロイヤルコーギー」の上映を行い、会津図書館内の「こどもとしょかん」では、「犬」をテーマにした関連本の展示を行った。 開催日：4月27日（土） 参加人数：44名（こども19名・大人25名）	毎年参加者が少ないことをふまえ、次年度からは、より参加の多い「たのしい春のおはなし会」を、「こどもの読書週間行事」として、4月に開催することにした。	会津図書館	会津図書館

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）
令和6年度指標（数値目標）実績値

	項　目	現況値 （令和元年度）	実績値 （令和5年度）	実績値 （令和6年度）	目標値 （令和7年度）	備　考	担当課
基本方針1	「0歳からの絵本スタート」の実施割合	61%	－	72%	70%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「読み聞かせ」の実施割合 年中園児保護者	87%	－	90%	95%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「家読（うちどく）」の実施割合 小学2年生保護者	47%	－	57%	60%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「家読（うちどく）」の実施割合 中学2年生保護者	26%	－	29%	40%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	読書（読み聞かせ）をした家庭の割合 （障がいのある子どもの家庭において）	32%	－	50%	60%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	こども（18歳まで）の登録者割合	49.9%	53.7%	54.7%	52%	会津若松市の子どもの登録者数／人口	会津図書館
	児童書の貸出冊数	161,261冊	139,046冊	127,564冊	170,000冊	会津図書館における貸出冊数	会津図書館
	中高生への貸出冊数	15,748冊	10,818冊	10,330冊	20,000冊	会津図書館における貸出冊数	会津図書館
	こども（18歳まで）の年間利用人数	722人	618人	396人	930人	地区公民館及び神指分館においての合計	公民館
	放課後子ども教室事業で 「読み聞かせ」等を取り入れた回数	24回	19回	8回	35回	地区公民館及び神指分館においての合計	公民館
	小中学生の1か月間の平均読書冊数	小学生　9.7冊 中学生　2.5冊	小学生　11.3冊 中学生　2.4冊	小学生　13.3冊 中学生　2.4冊	小学生 14.0冊 中学生　4.2冊	市教育委員会資料による （義務教育学校前期課程を小学生、義務教育学校後期課程を中学生に含む）	学校教育課

あいづっこ読書活動推進計画（第三次会津若松市子ども読書活動推進計画）
令和6年度指標（数値目標）実績値

	項　目	現況値（令和元年度）	実績値（令和5年度）	実績値（令和6年度）	目標値（令和7年度）	備　考	担当課
基本方針2	マルチメディアデイジー図書及び再生機器の導入	機器　0台 図書　0点	機器　1台 図書　22点	機器　1台 図書　26点	機器　1台 図書　30点		会津図書館
	学校図書館図書標準を達成している学校数	小学校 19/19 中学校 9/11	小学校 19/19 中学校 10/11	小学校 19/19 中学校 9/11	小学校 19/19 中学校 11/11	市教育委員会資料による（義務教育学校前期課程を小学校、義務教育学校後期課程を中学校に含む）	教育総務課
	図書館ボランティアが参画している学校数	小学校 17/19 中学校 6/11	小学校 14 /19 中学校 5 /11	小学校 16 /19 中学校 7 /11	小学校 19/19 中学校 9/11	市教育委員会資料による（義務教育学校前期課程を小学校、義務教育学校後期課程を中学校に含む）	学校教育課
基本方針3	お便りによる読書活動啓発を1年間に4回以上実施した園の割合	47%	66%	73%	75%	対象は、市内全ての保育所11か所、認定こども園20か所、幼稚園2か所（R5年度：保育所12か所、認定こども園18か所、幼稚園2か所）	こども保育課

※備考欄に「会津図書館アンケート結果による数値」とある指標については、令和6年度に実施するアンケートの数値が、最終目標値に対する実績値となる。